

蛍光灯器具のリニューアルをご検討ください



LED照明の普及が進む中で蛍光灯をとりまく環境が大きく変化しております。

- ◆2017年10月 廃棄物処理法改正により、事業所で使用された蛍光灯は水銀使用製品産業廃棄物となり、該当する資格を有する処理業者での処分が必要となる
- ◆2019年3月 大手器具メーカーでの蛍光灯器具の生産終了
- ◆2019年8月 日立 蛍光灯類の一部 前倒しでの生産終了 (FL10W・FL20SWなど)
- ◆2019年12月 日立 蛍光灯類の生産終了
- ◆2020年3月 三菱 蛍光灯類の生産終了

現在、蛍光灯器具をご使用の場合、いずれ蛍光灯の交換や補修部品の供給が困難になるなどの影響が出てまいります。

近づいてくるその時に困らないよう、早めにご検討ください。

防災照明（誘導灯・非常照明）LED化のご提案



誘導灯は10W～40Wの蛍光灯が使用され24時間点灯しています。このため一般照明にくらべ、蛍光灯の交換頻度も高く、LED化でランニングコストを大幅に削減できます。更に、様々な照明器具の中でもLED化による電力削減率は最高クラスとなります。

非常照明は品種の充実化により、従来対応できなかったエリアも対応可能になりました。

**省電力、長寿命で
ランニングコストの
大幅な削減が可能**



誘導灯・非常照明は有事の際に使用者の生命を守る設備であり、設置の際は法令に定められた機種選定、届出が必要となります。ご検討の際は必ず専門の業者にご相談ください。